

火災・地震等発生時の緊急避難について

相模女子大学附属図書館

火災・地震等の災害発生時に際しての心構えと対応措置が問題となっております。本学においても、大学全体における緊急措置は別途、検討されておりますが、図書館内における緊急避難措置については、下記のような対処いたしたいと考えておりますので、利用者の皆さんもこれに基づいて、冷静かつ自主的な行動をされるようお願いいたします。

記

1. 大地震発生の場合

- ① 地震発生時に館内放送もいたしますが、閲覧室の書架間の通路にいる場合は、書架が転倒する恐れがありますので、直ちに脱出して、周囲の閲覧机の下に入り、避難してください。視聴覚ホール及び資料室にいる場合は、天井照明の落下、ガラスドアの破損が予想されますので、直ちに室外に逃げてください。
- ② 大きな揺れが一時的に収まってから、近くの非常階段及び非常口（裏面参照）から建物の外に脱出してください。エレベーターは危険ですので使用しないでください。
- ③ 非常口の鍵は職員が開錠しますが、間に合わない場合は各人でも開錠できます。
- ④ 窓ガラス破損の恐れがありますから、破片を踏まないように十分注意してください。
- ⑤ 大学ではキャンパス中央部のグラウンドを一時避難の集合場所に指定しています。

2. 館内における火災発生の場合

- ① 火災を発見した場合は、直ちに職員に通報してください。
- ② 館内放送により火災発生をお知らせしますので、直ちに建物の外へ避難してください。
- ③ 職員は119番に通報し、小規模火災の場合には初期消火にあたります。
- ④ 避難方法は正面入口のほか、職員が非常口（裏面参照）を開放しますので、ここから避難してください。2、3階の利用者は、非常口の他中央階段と東側にある業務用階段を使用してください。エレベーターは危険ですので使用しないでください。

以上

非常口配置図

